かさ比重0.28以上

パイロンバリアーチェックシート （SMA 製品厚12㎜）

アクシス株式会社　FAX:03-5377-7782

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-33-1 第二東都ビル2F
TEL:03-5377-7781 E-mail:barrier@axis-slit.com
https://www.axis-slit.com/barrier/

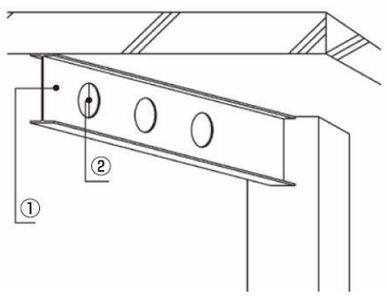
※使用条件をご確認の上、チェック☑を入れ必ず当社まで返信してください。

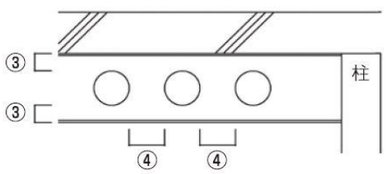
鉄骨はり（ウェブ孔あき）				確認
		1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
①使用鉄骨はり寸法（㎜）		H-350×175×7×11 の断面寸法以上	H-346×174×9×16 の断面寸法以上	H-346×174×9×19 の断面寸法以上	
②貫通孔の直径（㎜）		はり高さの1/2以下			
③貫通孔の上下 フランジからの位置		上下フランジより87.5㎜以上（孔の端部までの寸法）離れた位置	上下フランジより86.5㎜以上（孔の端部までの寸法）離れた位置		
④貫通孔相互の間隔（㎜）		（端部間）150以上			
鋼材の種類＊・規格等	（1）一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101　SS400, SS490			
	（2）溶接構造用圧延鋼材	JIS G 3106　SM400, SM490, SM520			
	（3）建築構造用圧延鋼材	JIS G 3136　SN400, SN490			
	（4）溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材	JIS G 3114　SMA400, SMA490			
	（5）表1～表2に示す（1）～（4）のJIS鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材	別紙、表1～表2参照　※別紙の鋼材を使用する場合、別紙確認欄にもチェックを入れてください。			

＊）同一記号におけるA種、B種、C種の区分を省略したもの

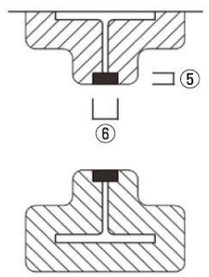
ウェブ処理材（パイロンバリアー）			確認
	1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
⑤製品厚さ（㎜）	12.28(-1.30）以上			
⑥製品幅（㎜）	10.28（±1）～500.28（±50）			
認定番号	FP060BM-0517-2 令和6年12月3日取得	FP120BM-0569-1 令和6年12月3日取得	FP180BM-0570-1 令和6年12月3日取得	

※製品厚、製品幅、認定番号をご確認いただくための確認欄です。





貫通孔相互（端部間）の間隔（mm）

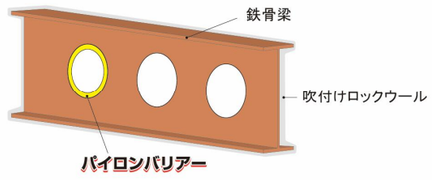


吹付けロックウール（被覆材）					確認
		1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
かさ比重		0.28以上			
吹付けロックウールの調合比（重量%）	ロックウール	60±5			
	セメント	40±5			
セメントの種類		ポルトランドセメント （JIS R 5210） 白色ポルトランドセメント 高炉セメント （JIS R 5211）			
吹付け厚さ（㎜）		25以上	45以上	60以上	
吹付け表面仕上げ		吹き放し又はコテ均し			

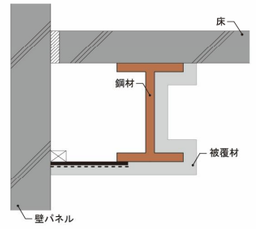
注意事項

【国土交通大臣認定取得品】

※パイロンバリアーは大臣認定品のため、 使用するにあたり認定条件があります。
※1 つの梁としての認定となっているため、 鉄骨はり、 吹付けロックウール、
パイロンバリアーそれぞれに対して認定条件がありますのでご確認ください。



【合成耐火被覆を施した梁（吹付けロックウールの場合）】



※パイロンバリアーは合成耐火被覆を施した梁には使用できません。
（片側のみの耐火被覆では使用できません）

【記入者情報】

現場名

社名

氏名

※今回ご採用（ご検討）に至った経緯を教えてください。（任意）

【鉄骨梁貫通孔補強方法】
※補強方法により製品幅が異なりますので、チェック☑をお願いします。

□無補強　□補強プレート

□鋼管補強（L-　　） ※鋼管補強使用時はL寸法明記ください。

※補強リング使用時は、下記製品名にチェック☑をお願いします。

□ハイリング　□ポジリング　□OSリング　□EGリング

□フリードーナツエイト　□フリードーナツゼロ

□その他　（製品名：　　）

【現場情報】

現場住所

地上/地下　　延床（㎡）

建築主

設計者

施工者（ゼネコン）

※本チェックシートは、認定範囲内でご使用いただくための社内書類となり、認定機関に提出するものではございません。

2025年1月21日現在

かさ比重0.30以上/0.32以上　パイロンバリアーチェックシート

アクシス株式会社　FAX:03-5377-7782

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-33-1 第二東都ビル2F
TEL:03-5377-7781 E-mail:barrier@axis-slit.com
https://www.axis-slit.com/barrier/

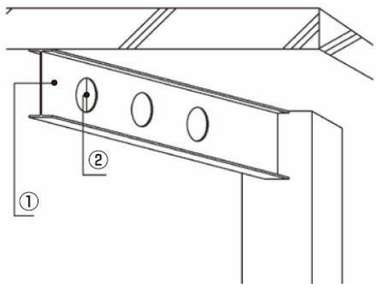
※使用条件をご確認の上、チェック☑を入れ必ず当社まで返信してください。

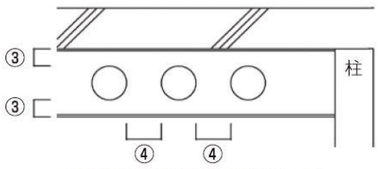
鉄骨はり（ウェブ孔あき）			確認
	2時間耐火部位（SMA 製品厚12㎜）	3時間耐火部位（SMP 製品厚23㎜）	
①使用鉄骨はり寸法（㎜）	H-400×200×8×13の断面寸法以上		
②貫通孔の直径（㎜）	はり高さの1/2以下		
③貫通孔の上下フランジからの位置	上下フランジより100㎜以上（孔の端部までの寸法）離れた位置		
④貫通孔相互の間隔（㎜）	（端部間）150以上	（端部間）200以上	
鋼材の種類＊・規格等 （1）一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101　SS400, SS490		
（2）溶接構造用圧延鋼材	JIS G 3106　SM400, SM490, SM520		
（3）建築構造用圧延鋼材	JIS G 3136　SN400, SN490		
（4）溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材	JIS G 3114　SMA400, SMA490		
（5）表1～表2に示す（1）～（4）のJIS鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材	別紙、表1～表2参照　※別紙の鋼材を使用する場合、別紙確認欄にもチェックを入れてください。		

＊）同一記号におけるA種、B種、C種の区分を省略したもの

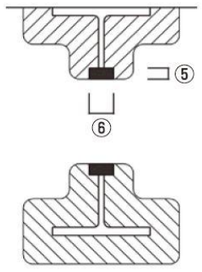
ウェブ処理材（パイロンバリアー）			確認
	2時間耐火部位（SMA 製品厚12㎜）	3時間耐火部位（SMP 製品厚23㎜）	
⑤製品厚さ（㎜）	12.28（-1.30）以上	23.28（-2.40）以上	
⑥製品幅（㎜）	10.28（±1）～500.28（±50）	48.28（±4.9）～500.28（±50）	
認定番号	FP120BM-0583 令和元年11月18日取得	FP180BM-0368-2 令和2年3月6日取得	

※製品厚、製品幅、認定番号をご確認いただくための確認欄です。





貫通孔相互（端部間）の間隔（mm）

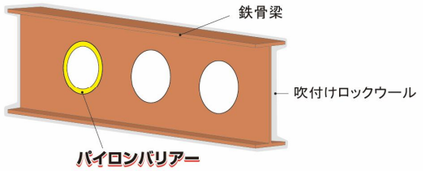


吹付けロックウール（被覆材）				確認
		2時間耐火部位（SMA 製品厚12㎜）	3時間耐火部位（SMP 製品厚23㎜）	
かさ比重		0.30以上	0.32以上	
吹付けロックウールの調合比（mass%）	ロックウール	60±5	60±10	
	セメント	40±5	40±10	
セメントの種類		ポルトランドセメント（JIS R 5210） 白色ポルトランドセメント		
吹付け厚さ（㎜）		45以上	60以上	
吹付け表面仕上げ		吹き放し又はコテ均し		

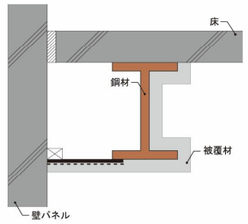
注意事項

【国土交通大臣認定取得品】

※パイロンバリアーは大臣認定品のため、使用するにあたり認定条件があります。
※1 つの梁としての認定となっているため、鉄骨はり、吹付けロックウール、パイロンバリアーそれぞれに対して認定条件がありますのでご確認ください。



【合成耐火被覆を施した梁（吹付けロックウールの場合）】



※パイロンバリアーは合成耐火被覆を施した梁には使用できません。
（片側のみの耐火被覆では使用できません）

【記入者情報】

現場名

社名

氏名

※今回ご採用（ご検討）に至った経緯を教えてください。（任意）

【鉄骨梁貫通孔補強方法】
※補強方法により製品幅が異なりますので、☑をお願いします。

□無補強　□補強プレート

□鋼管補強（L-　　）※鋼管補強使用時はL寸法明記ください。

※補強リング使用時は、下記製品名に☑をお願いします。

□ハイリング　□ポジリング　□OSリング　□EGリング

□フリードーナツエイト　□フリードーナツゼロ

□その他　（製品名：　　）

【現場情報】

現場住所

地上/地下　　延床（㎡）

建築主

設計者

施工者（ゼネコン）

※本チェックシートは、認定範囲内でご使用いただくための社内書類となり、認定機関に提出するものではございません。

2025年1月21日現在

貫通孔径2/3以下 ハイリング用　パイロンバリアーチェックシート （SMA 製品厚12㎜）

アクシス株式会社　FAX:03-5377-7782

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-33-1 第二東都ビル2F

TEL:03-5377-7781 E-mail:barrier@axis-slit.com

https://www.axis-slit.com/barrier/

※ハイリング（センクシア㈱）と併用し、貫通孔の直径、はり高さの2/3以下で使用する場合のチェックシートです。

（はり高さの1/2以下で使用する場合、別紙かさ比重0.28以上用のチェックシートでもご使用いただけます）

※使用条件をご確認の上、チェック☑を入れ必ず当社まで返信してください。

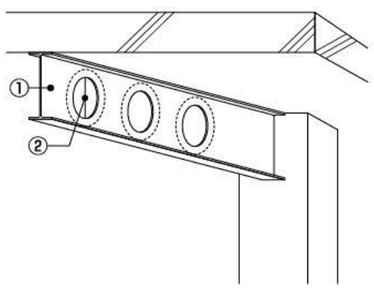
鉄骨はり（ウェブ孔あき）				確認
	1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
①使用鉄骨はり寸法（㎜）	H-350×175×7×11 の断面寸法以上	H-350×174×9×16 の断面寸法以上	H-375×174×9×19 の断面寸法以上	
②貫通孔の直径（㎜）	はり高さの2/3以下			
③貫通孔の上下フランジからの位置	上下フランジより58㎜以上（孔の端部までの寸法）離れた位置		上下フランジより62.5㎜以上（孔の端部までの寸法）離れた位置	
④貫通孔相互の間隔（㎜）	（端部間）200以上			
鋼材の種類＊・規格等 （1）一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101　SS400, SS490			
（2）溶接構造用圧延鋼材	JIS G 3106　SM400, SM490, SM520			
（3）建築構造用圧延鋼材	JIS G 3136　SN400, SN490			
（4）溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材	JIS G 3114　SMA400, SMA490			
（5）表1～表2に示す（1）～（4）のJIS鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材	別紙、表1～表2参照　※別紙の鋼材を使用する場合、別紙確認欄にもチェックを入れてください。			

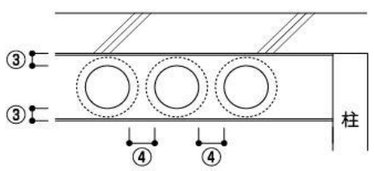
＊）同一記号におけるA種、B種、C種の区分を省略したもの

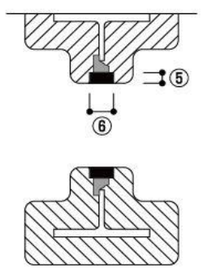
※②～④上記の孔は補強リング内径を示す

ウェブ処理材（パイロンバリアー）				確認
	1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
⑤製品厚さ（㎜）	12.28(-1.30)以上			
⑥製品幅（㎜）	25.28（±3）～110.28（±11）		28.28（±3）～110.28（±11）	
認定番号	FP060BM-0616-1 令和6年12月3日取得	FP120BM-0617-1 令和6年12月3日取得	FP180BM-0618-1 令和6年12月3日取得	

※製品厚、製品幅、認定番号をご確認いただくための確認欄です。







吹付けロックウール（被覆材）					確認
		1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
かさ比重		0.28以上			
吹付けロックウールの調合比（重量%）	ロックウール	60±5			
	セメント	40±5			
セメントの種類		ポルトランドセメント （JIS R 5210） 白色ポルトランドセメント 高炉セメント （JIS R 5211）			
吹付け厚さ（㎜）		25以上	45以上	60以上	
吹付け表面仕上げ		吹き放し又はコテ均し			

ハイリング適用型式		確認
ハイリング型式	Rタイプ・Bタイプ・R+Sタイプ	

注意事項

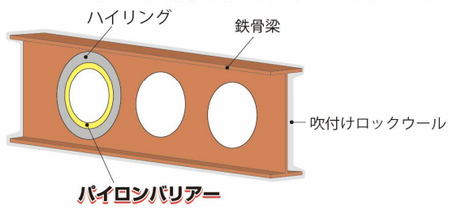
【国土交通大臣認定取得品】

※ハイリング （センクシア㈱） 限定

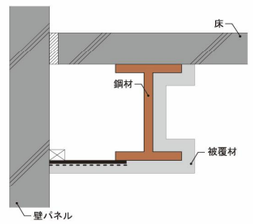
（※ハイリング・Sタイプ / ポジリング適用外）

※パイロンバリアーは大臣認定品のため、 使用するにあたり認定条件があります。

※1 つの梁としての認定となっているため、 鉄骨はり、 吹付けロックウール、パイロンバリアーそれぞれに対して認定条件がありますのでご確認ください。



【合成耐火被覆を施した梁（吹付けロックウールの場合）】



※パイロンバリアーは合成耐火被覆を施した梁には使用できません。

（片側のみの耐火被覆では使用できません）

【記入者情報】

現場名

社名

氏名

※今回ご採用（ご検討）に至った経緯を教えてください。（任意）

【現場情報】

現場住所

地上/地下　延床（㎡）

建築主

設計者

施工者（ゼネコン）

※本チェックシートは、認定範囲内でご使用いただくための社内書類となり、認定機関に提出するものではございません。

2025年1月21日現在

貫通孔径63.13%以下 OSリング用 パイロンバリアーチェックシート （SMA 製品厚12㎜）

アクシス株式会社　　FAX:03-5377-7782

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-33-1 第二東都ビル2F

TEL:03-5377-7781　E-mail:barrier@axis-slit.com

https://www.axis-slit.com/barrier/

※OSリング（岡部㈱）と併用し、貫通孔の直径、はり高さの63.13%以下で使用する場合のチェックシートです。

（使用条件によっては、別紙かさ比重0.28以上用のチェックシートでもご使用いただけます）

※使用条件をご確認の上、チェック☑を入れ必ず当社まで返信してください。

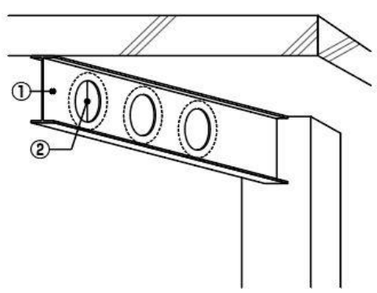
鉄骨はり（ウェブ孔あき）				確認
	1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
①使用鉄骨はり寸法（㎜）	H-396×199×7×11 の断面寸法以上	H-396×174×9×16 の断面寸法以上	H-396×174×9×19 の断面寸法以上	
②貫通孔の直径（㎜）	はり高さの63.13%以下			
③貫通孔の上下 フランジからの位置	上下フランジより73㎜以上（孔の端部までの寸法）離れた位置			
④貫通孔相互の間隔（㎜）	（端部間）200以上			
鋼材の種類＊・規格等				
（1）一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101　SS400, SS490			
（2）溶接構造用圧延鋼材	JIS G 3106　SM400, SM490, SM520			
（3）建築構造用圧延鋼材	JIS G 3136　SN400, SN490			
（4）溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材	JIS G 3114　SMA400, SMA490			
（5）表1～表2に示す（1）～（4）のJIS鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材	別紙、表1～表2参照　※別紙の鋼材を使用する場合、別紙確認欄にもチェックを入れてください。			

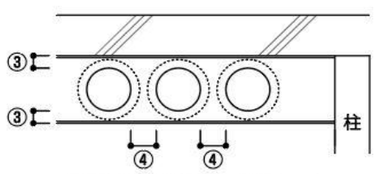
＊）同一記号におけるA種、B種、C種の区分を省略したもの

※②～④上記の孔は補強リング内径を示す

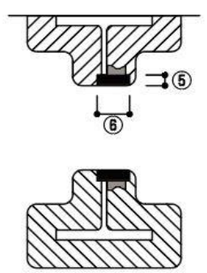
ウェブ処理材（パイロンバリアー）				確認
	1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
⑤製品厚さ（㎜）	12.28(-1.30）以上			
⑥製品幅（㎜）	46.28（±5）～250.28（±25）	48.28（±5）～250.28（±25）		
認定番号	FP060BM-0658 令和3年6月7日取得	FP120BM-0659 令和3年6月7日取得	FP180BM-0660 令和3年6月7日取得	

※製品厚、製品幅、認定番号をご確認いただくための確認欄です。





貫通孔相互（端部間）の間隔（mm）



吹付けロックウール（被覆材）					確認
		1時間耐火部位	2時間耐火部位	3時間耐火部位	
かさ比重		0.28以上			
吹付けロックウールの調合比（重量%）	ロックウール	60±5			
	セメント	40±5			
セメントの種類		ポルトランドセメント （JIS R 5210） 白色ポルトランドセメント			
吹付け厚さ（㎜）		25以上	45以上	60以上	
吹付け表面仕上げ		吹き放し又はコテ均し			

OSリング適用型式		確認
OSリング型式	Sタイプ・Lタイプ　　補強方法：片側もしくは両側	

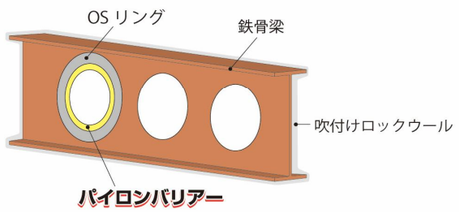
注意事項

【国土交通大臣認定取得品】

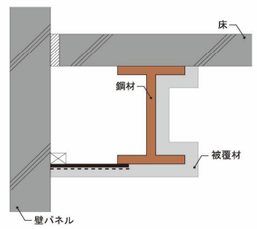
※OS リング（岡部㈱）限定 （※SS タイプ適用外）

※パイロンバリアーは大臣認定品のため、使用するにあたり認定条件があります。

※1 つの梁としての認定となっているため、鉄骨はり、吹付けロックウール、パイロンバリアーそれぞれに対して認定条件がありますのでご確認ください。



【合成耐火被覆を施した梁（吹付けロックウールの場合）】



※パイロンバリアーは合成耐火被覆を施した梁には使用できません。

（片側のみの耐火被覆では使用できません）

【記入者情報】

現場名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

社名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

※今回ご採用（ご検討）に至った経緯を教えてください。（任意）

＿＿＿＿＿＿＿＿

【現場情報】

現場住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿

地上/地下　　延床（㎡）

建築主 ＿＿＿＿＿＿＿＿

設計者 ＿＿＿＿＿＿＿＿

施工者（ゼネコン） ＿＿＿＿＿＿＿＿

※本チェックシートは、認定範囲内でご使用いただくための社内書類となり、認定機関に提出するものではございません。

2025年1月21日現在

【別紙】パイロンバリアーチェックシート

使用する鋼材がある場合、その確認欄にチェック☑を入れてください。

【表1】 (1)～(4)のJIS鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材　※1

名称	認定番号	種類の記号（一部略＊）	確認
建築構造用高溶接性高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 0120	BT-HT440-SP	
建築構造用高溶接性高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 0121	BT-HT440-SP	
建築構造用高溶接性高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 0122	BT-HT440-SP	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 0128	HBL325, HBL355	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 0129	HBL325, HBL355	
建築構造用550N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0130	HBL385	
建築構造用550N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0131	HBL385	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 0135	HBL325, HBL355	
建築構造用高降伏点490N/㎟鋼材	MSTL － 0186	BT-HT400 ※2	
建築構造用高性能550N/㎟鋼材	MSTL － 0191	KCL A385	
建築構造用550N/㎟級TMCP鋼材	MSTL － 0201	T-DAC385	
建築構造用550N/㎟鋼材	MSTL － 0300	BT-HT385	
建築構造用550N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0303	HBL385	
建築構造用高性能590N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0306	HBL440	
建築構造用550N/㎟級TMCP鋼材	MSTL － 0392	T-DAC385	
建築構造用490MPa級TMCP厚鋼板	MSTL － 0393	CK-HYS325	
建築構造用520MPa級TMCP厚鋼板	MSTL － 0409	CK-HYS355	
建築構造用高性能590N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0410	HBL440	
建築構造用550N/㎟鋼材	MSTL － 0413	BT-HT385	
建築構造用高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 9001	SA440	
建築構造用高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 9002	SA440	
建築構造用高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 9003	SA440	
建築構造用高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 9004	SA440	
建築構造用高性能590N/㎟鋼材	MSTL － 9005	SA440	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 9006	KCL A325, KCL A355	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 9010	T-DAC325, T-DAC355	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 9012	BT-HT325, BT-HT355	

【表2】 (1)～(4)のJIS鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材　※1

名称	認定番号	種類の記号（一部略＊）	確認
建築構造用高降伏点H形鋼	MSTL － 0307	NSYP255 ※2	
建築構造用高降伏点H形鋼	MSTL － 0312	NSYP345	
建築構造用 520N/㎟ TMCP H形鋼	MSTL － 0314	HBL-H355	
建築構造用高降伏点H形鋼	MSTL － 0318	NSYP255 ※2	
建築構造用高降伏点H形鋼	MSTL － 0319	NSYP345	

以下<かさ比重0.28以上><貫通孔径2/3以下 ハイリング用>の認定に追加された鋼材

建築構造用高性能590N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0306	HBL440	
建築構造用高性能550N/㎟鋼材	MSTL － 0481	KCL A385, KCL A385	
建築構造用550N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0550	HBL385-L	
建築構造用高性能590N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0573	A440, KCL A4 KCL 440	
建築構造用高性能550N/㎟鋼材	MSTL － 0575	KCL A385, KCL A385	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 0564	HBL325, HBL325	
建築構造用TMCP鋼材	MSTL － 0565	HBL355, HBL355	
建築構造用550N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0576	HBL385, HBL385	
建築構造用高性能590N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0578	HBL440, HBL440	
建築構造用高性能590N/㎟TMCP鋼材	MSTL － 0588	HBL440, HBL440	

*) 同一記号におけるA種、B種、C種の区分を省略したもの

※1 一般社団法人　日本鋼構造協会　耐火構造認定適合鋼種データ集に基づく

※2 貫通孔径63.13%以下のOSリング認定適用外

2025年1月21日現在